

圧力容器用のぞき窓「サイトグラス」



工業製品の生産設備に使用される各種圧力容器ののぞき窓は、その安全性を示すJIS規格があり、2016年10月に、圧力容器構造規格（厚生労働省告示第169号）の一部が改正され、新32条「のぞき窓に使用するガラス板は、日本工業規格B8286に適合したものの又はこれと同等以上の機械的性質を有するものでなければならない」となりました。

当社取扱いののぞき窓は最も過酷な使用状況でもお使い頂けるアルミノシリケートガラスは勿論のこと、他にもソーダライムガラス、ホウケイ酸ガラスの取扱いも致しております。いずれもJIS B8286に適合した、耐圧・耐熱強化ガラスです。第1種圧力容器では、サイズが円形平板と規定されておりますが、正方形、長方形にも対応出来、第2種圧力容器への対応も可能です。

基本スペック

硝材	形状	アルミノシリケートガラス	ホウケイ酸ガラス
常用最高温度	-	500℃	300℃
平均線膨張係数	-	$38\sim 50\times 10^{-7}/^{\circ}\text{C}$	$33\times 10^{-7}/^{\circ}\text{C}$
曲げ強さ	-	$\geq 200\text{Mpa}$	$\geq 160\text{Mpa}$
対応可能サイズ	円形	$\phi 24\times 12\text{mmt}\sim\phi 150\times 28\text{mmt}$	$\phi 50\times 4\text{mmt}\sim\phi 300\times 40\text{mmt}$
	正方形	$20\times 20\times 10\text{mmt}\sim 150\times 150\times 28\text{mmt}$	$50\times 50\times 4\text{mmt}\sim 300\times 300\times 40\text{mmt}$
	長方形	$350\times 110\times 22\text{mmt}$	$50\times 50\times 4\text{mmt}\sim 300\times 300\times 40\text{mmt}$
風冷強化対応 可能サイズ	円形	$\phi 24\times 16\text{mmt}\sim\phi 150\times 28\text{mmt}$	$\phi 50\times 4\text{mmt}\sim\phi 300\times 40\text{mmt}$
	正方形	$80\times 80\times 10\text{mmt}\sim 150\times 150\times 28\text{mmt}$	$50\times 50\times 4\text{mmt}\sim 300\times 300\times 40\text{mmt}$

要求仕様によって異なりますが、寸法測定、外観検査以外に、以下各種試験への対応も当社で手配しております。試験に必要なN数に付きましても、ご相談下さい。

①平均線膨張係数試験 ②曲げ強さ試験 ③熱衝撃試験

岡本硝子株式会社

創業 : 1928年10月

事業内容 : 光デバイス用ニューガラスと多層膜蒸着製品等の製造・販売

所在地 : 千葉県柏市十余二380番地

担当部署 : E&E事業部 TEL: 04-7137-3117

HP: <https://ogc-jp.com/>